

目標（案）に係る考え方（2）： 東アジアの環境管理システムの改善

1 東アジアが目指すべきもの - 東アジア環境共同体

東アジアが目指すべきは、関係国が地球環境の保全と持続可能な開発についての共通の目標を掲げ、その達成に向けて各国がそれぞれの役割を果たしていく「東アジア環境共同体」を構築すること。

< 東アジア環境共同体 >

具体的には、地域共通の環境政策の立案や環境関連法規制の制定を行い、政策立案・環境モニタリング・研究等に関する共同の機関・組織を設置して、地域の関係各国が共同で環境管理を進める形が考えられる。

2 東アジア環境共同体構築に向けて - 東アジアの環境管理システムの改善

東アジア環境共同体の構築に向けて、まずは、関係国がパートナーシップの下で、東アジアとしての「環境管理システム」をできるところから「改善」していくことが必要である。